

第六次大野市総合計画について（答申）【案】

令和元年6月2日付け総政第108号で諮問のありました標記について、当審議会では慎重に審議を重ね、別添のとおり「第六次大野市総合計画前期基本計画（案）」を取りまとめましたので答申いたします。

今後、当審議会の意見を十分に配慮し、さらに磨きをかけられることを要望いたします。

本計画の審議中に発生し、現在も感染の拡大が続いている新型コロナウイルスは、私たちの日常を一変させ、価値観や社会の在り方に大きな変化をもたらしました。

市長におかれましては、このような大きな社会変動の中、新たな発想と柔軟な対応で市民の安全で安心な暮らしを守り、各種施策の推進に積極的に取り組まれることを期待します。

また、総合計画の推進に当たっては、計画の趣旨や内容を市民と共有し、市民や団体、企業など多様な主体と協働して「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち」の実現に向け、全力で取り組んでいただくことを要望します。

令和3年1月 日

大野市長 石山 志保 殿

大野市総合計画審議会

会長 南保 勝